

信楽焼無形文化財保持者に 新たに4人が認定!!

9月24日(金)、信楽町開発センターで信楽町の無形文化財信楽焼技術保持者認定書授与式が行われました。

今回、認定を受けられた方は、大原薫さん、笹山忠保さん、鈴木茂さん、高橋政男さんの4人で、信楽のもつ土の味わいを生かし、また独自の作風で、長年の経験の積み重ねによって培われた感性と技術が今回の指定に至りました。

授与された方は、今後も無形文化財に相応しく、精進を重ねていきたいと抱負を述べられました。

平成2年に無形文化財技術保持者の指定後、14年ぶりの認定となり、新しい信楽焼の工芸技術の保存と継承に光があてられました。

4人の認定者の今後のさらなる活躍が期待されます。



甲賀市誕生を記念して

くめおさむの「甲賀百景図展」

甲賀市「市章」候補図案展

水口町松栄にお住まいの画家久米修さんの「甲賀百景図展」が市内各地で開催されています。この展覧会は、甲賀市誕生を記念し、市内の数多い名所や旧跡、誇るべき施設を「甲賀百選」として紹介することにより、我が郷土となる地域の良さを認識するとともに、多くの応募があった市章の候補図案を展示し、新生甲賀市の「みんながつくる『住みよさと活気あふれるまち』への意識高揚を図る機会として開催されているものです。

展示されている作品は、久米さんが描かれた油絵、墨絵、パステル画など旧町ごとに選ばれた各20点、5町分の計100点と久米さん推薦の絵10点の計110点です。写真は、今井恵之助市長職務執行者が水口文化芸術会館で開催中の同展を訪れたときの様子で、160号の大キャンパスの前で久米さんと新生甲賀市の素晴らしさを熱く話していました。

合併を期に愛する郷土の素晴らしさを多くの画法で表現されたもので、ふるさとの良さを改めて見つめる機会となります。みんながつくる「住みよさと活気あふれるまち」甲賀市の未来は、私たちが創りあげるもの

です。そんなブローグとして、この「甲賀百景図展」をぜひご覧ください。皆さんのお越しをお待ちしています。なお、今後の展示日程は次のとおりです。

- ☆11月5日(金)～21日(日)
- 土山歴史民俗資料館展示室
- ☆11月24日(水)～12月2日(木)
- 甲南忍の里フラス
- ☆12月4日(土)～13日(月)
- 甲賀かふか生涯学習館



新市創造推進室
☎65-0661